慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	シルヴァン・ムナン氏、ジュヌヴィエーヴ・アルティガス=ムナン氏講演会について
Sub Title	Sur les conférences de M. Sylvain Menant et de Mme Geneviève Artigas-Menant
Author	井上, 櫻子(Inoue, Sakurako)
Publisher	慶應義塾大学日吉紀要刊行委員会
Publication year	2018
Jtitle	慶應義塾大学日吉紀要. フランス語フランス文学 (Revue de Hiyoshi. Langue et littérature françaises). No.66 (2018. 3) ,p.33- 34
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Departmental Bulletin Paper
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10030184-20180331-0033

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

シルヴァン・ムナン氏、ジュヌヴィエーヴ・アルティガス＝ムナン氏講演会について

井　上　櫻　子

首都大学東京人文科学研究科教授藤原真実氏、名古屋市立大学人間文化研究科教授寺田元一氏、そして筆者（井上　櫻子）が中心となり、2017 年 10 月 23 日から 11 月 3 日にかけて、パリ＝ソルボンヌ（パリ第 4）大学名誉教授シルヴァン・ムナン氏およびパリ＝エスト＝クレテイユ（パリ第 12）大学名誉教授ジュヌヴィエーヴ・アルティガス＝ムナン氏を日本へ招聘した。シルヴァン・ムナン氏は、ヴォルテール研究および 18 世紀の韻文研究の第一人者であるのみならず、フランス文学史協会（la Société d'Histoire littéraire de la France）会長として広くフランス文学研究の発展に貢献されてきた。また、ジュヌヴィエーヴ・アルティガス＝ムナン氏は、ヴォルテールと 18 世紀の哲学的地下文書を主な専門分野にされてきたが、近年は同時にロベール・シャールを中心に 18 世紀の小説についても精力的に研究を進められている。

当初の両氏の招聘計画の発起人は上記 3 名であるが、招聘計画を進める中で、さらに慶應義塾大学文学部名誉教授鷲見洋一氏、金城学院大学文学部名誉教授高橋博巳氏、新潟大学現代社会文化研究科教授逸見龍生氏の協力を得、加えて日本 18 世紀学会にも後援いただく幸運にも恵まれた。その結果、シルヴァン・ムナン氏、ジュヌヴィエーヴ・アルティガス＝ムナン氏には、首都大学東京（10 月 25 日）、名古屋大学で開催された日本フランス語フランス文学会 2017 年度秋季大会ワークショップ（10 月 29 日）、そして慶應

義塾大学（11 月 1 日）でご講演いただくこととなった。知的刺激に溢れた講演会への参加者の中には、ムナン氏およびアルティガス＝ムナン氏の豊かな学識のみならず、その温かいお人柄に深い感銘を受けられた方も少なくなかったのではないかと思う。

以下は、11 月 1 日、慶應義塾大学三田キャンパス北館大会議室にて行われた公開講演会の翻訳である。当日は、首都圏を中心としたフランス文学研究者、18 世紀研究者のみならず、多くの学部学生、大学院生にも参加いただいた。講演会の成功に協力してくださった皆さんに、この場を借りて深く御礼申し上げたい。